



元町【館外すこやかサロン】

吉 水

6月1日現在〈前月比〉	
65歳以上男	1,483人〈+2〉
65歳以上女	1,696人〈+4〉
高齢化率	18.93%〈+0.04〉

発行 吉身学区社会福祉協議会

シリーズ 自治会福祉活動 紹介

高齢者にやさしい街づくり

～元町自治会～

元町自治会では約1,300世帯、3,000人を超える人々が暮らしています。その中で75歳以上の高齢者の方は約300名おられます。

自治会では高齢者の方を対象に年2回のすこやかサロンや敬老会を開催しています。

今年の館外すこやかサロンは、6月24日、参加者42人と民生児童委員、福祉協力員、役員のスタッフ12人でラフォーレ琵琶湖へ行きました。プラネタリウムを鑑賞し、食事や買物など楽しい一日を過ごしていただきました。

プラネタリウム鑑賞では、星空の世界に身をまかせ、星ってこんなにあったんやと言いながら、昔のきれいな星空に思いを寄せ、皆さんそれぞれに感激しておられた様子でした。参加者の中には、”来年も参加しますのでよろしく”との予約もあり、スタッフとしてはうれしかぎりでした。



ラフォーレ琵琶湖での食事風景

また今年度、自治会では二つのバリアフリー工事を予定しています。一つは既に完成しましたが、開閉時に重たいとの意見が多くあった玄関扉に取手を付けました。軽くなったと大変好評です。二つ目は、会館前舗装と道路側溝との段差をなくし、会館への出入りが安全にできるよう舗装の全面補修工事を7月に行う予定です。

子どもから高齢者まで、安全で安心して暮らせる街、健やかに輝いて過ごせる街づくりに、“愛らぶもとまち”を合言葉に住みみんなで力を合わせて活動しています。



自治会館の玄関扉の取っ手

福祉協力員管外研修

6月12日(金)、吉身学区福祉協力員等26名で米原市野一色地区へ研修に行きました。

野一色地区では、まいばら福祉のまちづくり計画の一環として、野一色お茶の間事業「おいでやす」が行われています。視察に行った野一色会館では、毎週3回「お茶の間カフェ」が開店します。高齢者の方々がスタッフ手作りのお菓子とコーヒーや紅茶等を楽しみながら交流を深めています。

実際に私達も手作りのケーキとコーヒーを頂きながら、スタッフの皆さんと意見交換をしたり、利用者さんのお話を聞いたりすることができました。野一色地区ならではの取り組みについて、また、地域の人々の居場所づくりについて学ぶことができて大変有意義な研修となりました。



ローザンベリー多和田にて

ボランティア登録者交流会のお知らせ

ボランティア部会員、ボランティア登録者によるボランティア登録者交流会を開催します。

【日時】平成27年7月30日(木)
午前9時から2時間程度
(雨天決行)

【場所】下之郷史跡公園

【内容】9:00~10:00
清掃活動(窓拭き)
および除草作業



10:00~10:30 休憩
10:30~11:00

下之郷遺跡についての講話

【持ち物】窓拭き用の古タオル
草取りかま・軍手
※お茶は、準備します。